

# 女性社長比率は 9.7% 統計開始以来初の下降

山梨県は 12 位、  
全国(8.6%)を 1.1 ポイント上回る

## 山梨県・「女性社長」分析調査(2025 年)



本件照会先

岡田 哲也(支店長)  
帝国データバンク  
甲府支店  
問合せ先:055-233-0241(直通)  
e-mail:info.koufu@mail.tdb.co.jp

発表日

2026/02/25

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。  
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

## SUMMARY

2025 年 10 月時点で、山梨県内企業の女性社長割合は 9.7%となった。統計開始以来、初めての下降となり、依然として 1 割に届かなかった。業種別では「不動産」が 20.4%でトップ。一方で、「建設」は 5.1%となり、全業種のなかで唯一 5%台の低水準となった。都道府県別では「山梨県」は 12 位となり、全国(8.6%)を 1.1 ポイント上回った。今後も女性社長割合は緩やかに上昇すると見込まれるが、引き続き女性起業家の育成・支援が求められる。

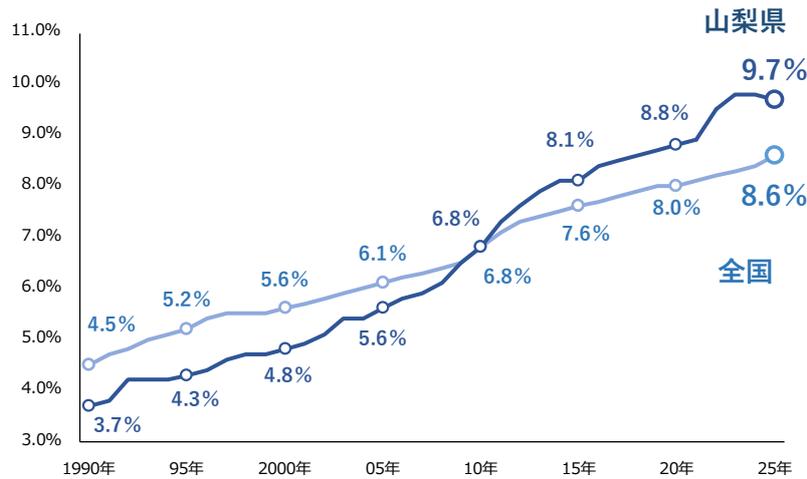
帝国データバンク甲府支店は自社データベースをもとに、全国約 150 万社の事業会社を対象に女性が社長(代表)を務める山梨県企業について分析を行った

集計対象は「株式会社」「有限会社」「合同会社」「合名会社」「合資会社」

## 山梨県内企業の女性社長比率は 9.7%、 統計開始以来、初めての下降

帝国データバンク甲府支店では、山梨県内企業の女性社長比率について調査を実施した。2025 年 10 月時点で 9.7%となり、前年(9.8%)を 0.1 ポイント下回った。統計として遡れる 1990 年(3.7%)から初めての下降となり、依然として 1 ケタ台にとどまっている。

女性社長比率(1990-2025 年)

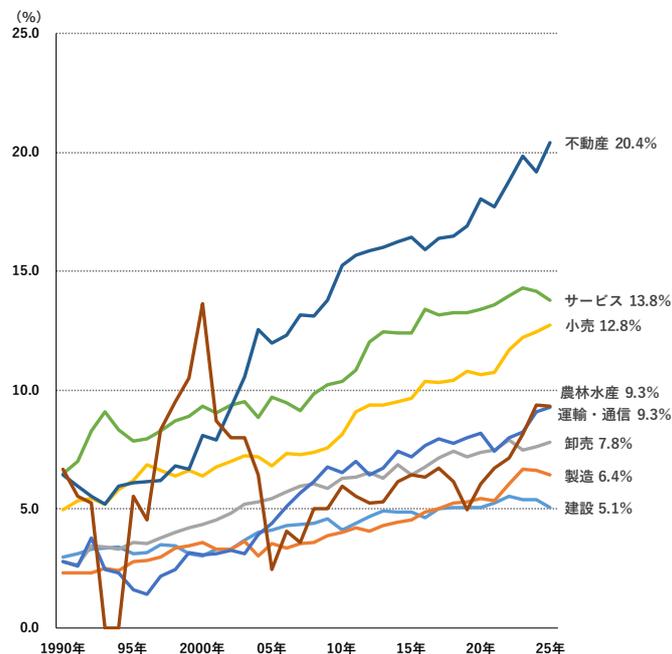


## 「不動産」が 20.4%でトップ、「建設」「製造」は依然として低水準

業種別に女性社長の比率をみると、「不動産」が 20.4%でトップだった。続く「サービス」(13.8%)や「小売」(12.8%)といった「BtoC」業種で女性社長比率が高かった。

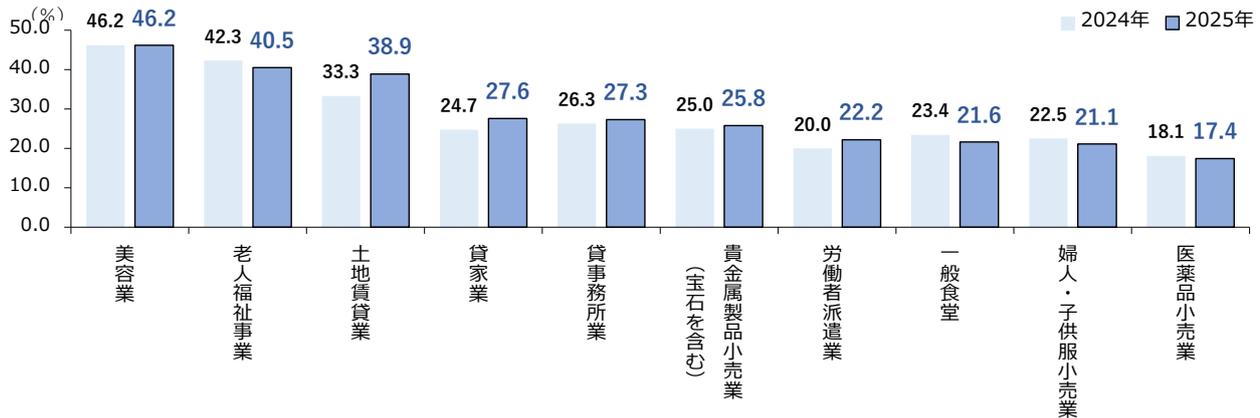
その他の 5 業種は全体(9.7%)を下回った。なかでも「建設」は 5.1%で、前年(5.4%)から 0.3 ポイント下降し、唯一 5%台の低水準となった。2番目に低かったのは「製造」で 6.4%となった。

女性社長比率 業種大分類



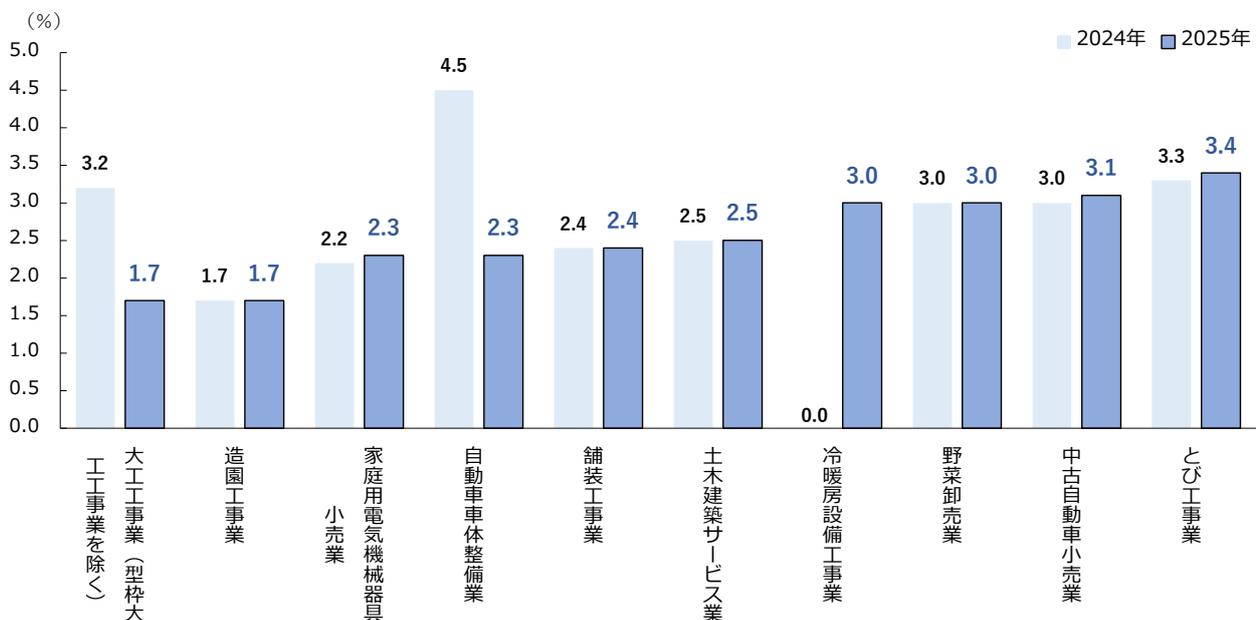
業種細分類別でみると、「美容業」が46.2%で最も高かった。次いで「老人福祉事業」(40.5%)といった社会福祉関連、「土地賃貸業」(38.9%)、「貸家業」(27.6%)、「貸事務所業」(27.3%)、といった不動産関連や、「貴金属製品小売業(宝石も含む)」(25.8%)、「一般食堂」(21.6%)、「婦人・子供服小売業」(21.1%)、「医薬品小売業」(17.4%)、といった BtoC 事業が続いた。

女性社長比率 業種細分類別(上位10業種)



一方、業種細分類別で低い業種をみると、「大工工事業(型枠大工工事業を除く)」と「造園工事業」(同1.7%)をはじめ、10業種中6業種(「舗装工事業」「土木建築サービス業」「冷暖房設備工事業」とび工事業)が建設業だった。他4業種は、小売業の「家庭用電気機械器具小売業」(2.3%)、「中古自動車小売業」(3.1%)、サービス業の「自動車車体整備業」(2.3%)、卸売業の「野菜卸売業」(3.0%)だった。

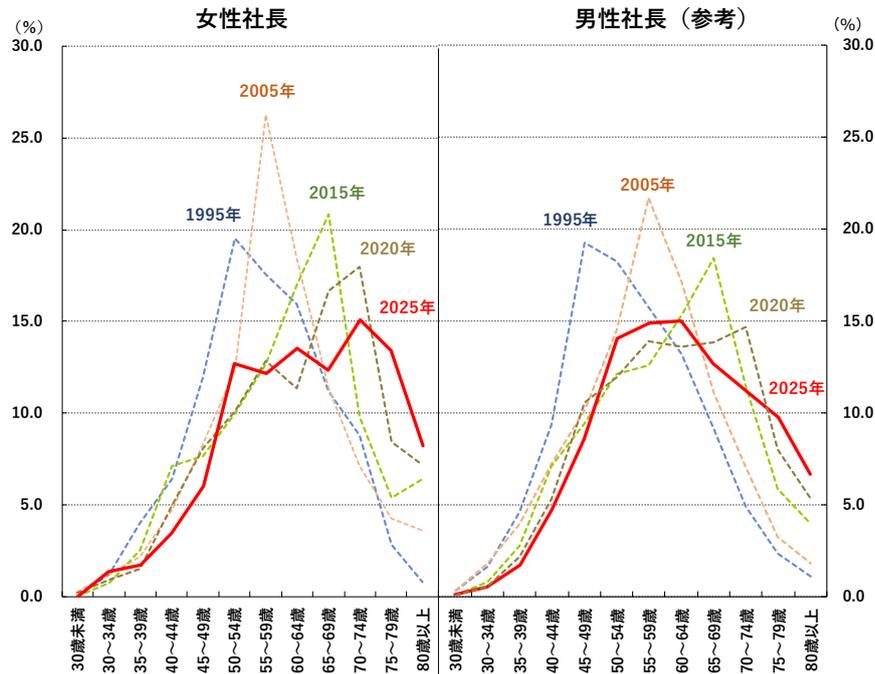
女性社長比率 業種細分類別(下位10業種)



## 女性社長は「70～74 歳」が 15.1%で最多

女性社長を年齢構成比で見ると、「70～74 歳」が 15.1%で最も高くなったが、2020 年(17.9%)と比べ 2.8 ポイント低下した。「75～79 歳」は 13.4%で 2020 年(8.4%)から 5.0 ポイント上昇した。現在は 1947 年から 1950 年生まれの「団塊の世代」が 75 歳以上へ移行する期間であることが影響していると考えられる。「75 歳以上」で見ると、21.6%となり、2020 年時点(15.6%)から 6.0 ポイント上昇している。なお、男性社長で、最も割合が高いのは「60～64 歳」(15.0%)だった。また、「75 歳以上」は 16.4%となり、女性社長よりも低い結果となった。

女性社長の年齢構成比 経年変化



女性社長

年代別	※単位 (%)				
	1995年	2005年	2015年	2020年	2025年
30歳未満	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
30-34歳	1.2	1.2	0.7	0.9	1.4
35-39歳	4.0	2.1	2.5	1.5	1.7
40-44歳	6.4	4.7	7.1	4.9	3.4
45-49歳	12.0	8.3	7.7	8.1	6.0
50-54歳	19.5	12.3	10.0	10.1	12.7
55-59歳	17.5	26.3	12.7	12.8	12.2
60-64歳	15.9	18.5	16.9	11.4	13.6
65-69歳	11.2	11.4	20.9	16.7	12.3
70-74歳	8.8	7.1	9.8	17.9	15.1
75-79歳	2.8	4.3	5.3	8.4	13.4
80歳以上	0.8	3.6	6.4	7.1	8.2

<b>75歳以上割合</b>	<b>3.6</b>	<b>7.8</b>	<b>11.8</b>	<b>15.6</b>	<b>21.6</b>
----------------	------------	------------	-------------	-------------	-------------

※小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が合わない場合がある

男性社長

年代別	※単位 (%)				
	1995年	2005年	2015年	2020年	2025年
30歳未満	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1
30-34歳	1.7	1.8	0.8	0.6	0.5
35-39歳	4.6	4.0	2.8	2.1	1.7
40-44歳	9.4	7.2	7.1	5.3	4.8
45-49歳	19.3	10.2	9.4	10.5	8.6
50-54歳	18.3	14.5	12.1	11.9	14.0
55-59歳	15.8	21.7	12.6	13.9	14.9
60-64歳	13.2	17.1	15.3	13.6	15.0
65-69歳	9.2	11.1	18.4	13.9	12.7
70-74歳	4.9	7.1	11.5	14.7	11.2
75-79歳	2.3	3.2	5.9	8.0	9.8
80歳以上	1.1	1.8	4.0	5.3	6.6

<b>75歳以上割合</b>	<b>3.4</b>	<b>5.0</b>	<b>9.9</b>	<b>13.3</b>	<b>16.4</b>
----------------	------------	------------	------------	-------------	-------------

※小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が合わない場合がある

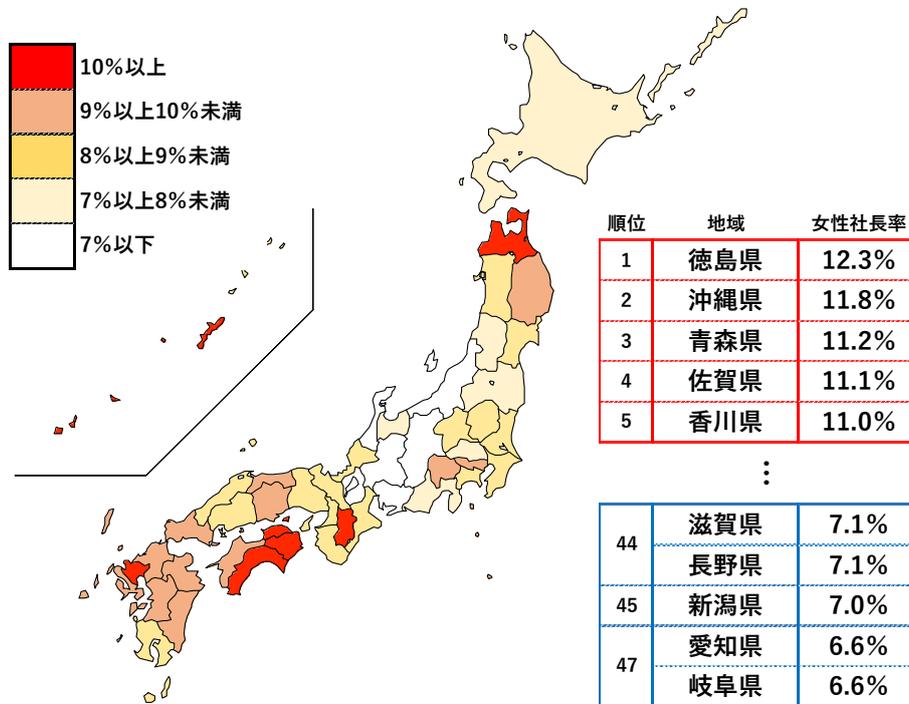
## 都道府県別では、山梨県は 12 位、 「徳島県」が 12.3% で 4 年連続のトップ

都道府県別では「徳島県」が 12.3% で最も高かった。前年から 0.2 ポイント上昇し 4 年連続のトップとなった。徳島県を中心に、四国地方では 3 県が 10% を上回っており、全国的にも女性社長割合の高さが目立っている。西日本エリアは全体的に高水準で、九州地方では「沖縄県」(11.8%) や「佐賀県」(11.1%) などが高かった。また、「青森県」は 11.2% と全国 3 位となり、東北エリアのなかで唯一 10% を超えた。

一方で、16 年連続で最も低かった「岐阜県」(6.6%) や、「愛知県」(6.6%) を中心に、下位 5 県は製造業の割合が高い中部・北陸エリアが並んだ。

なお、山梨県は全国(8.6%) を 1.1 ポイント上回り、全国 12 位となった。

女性社長比率 都道府県別

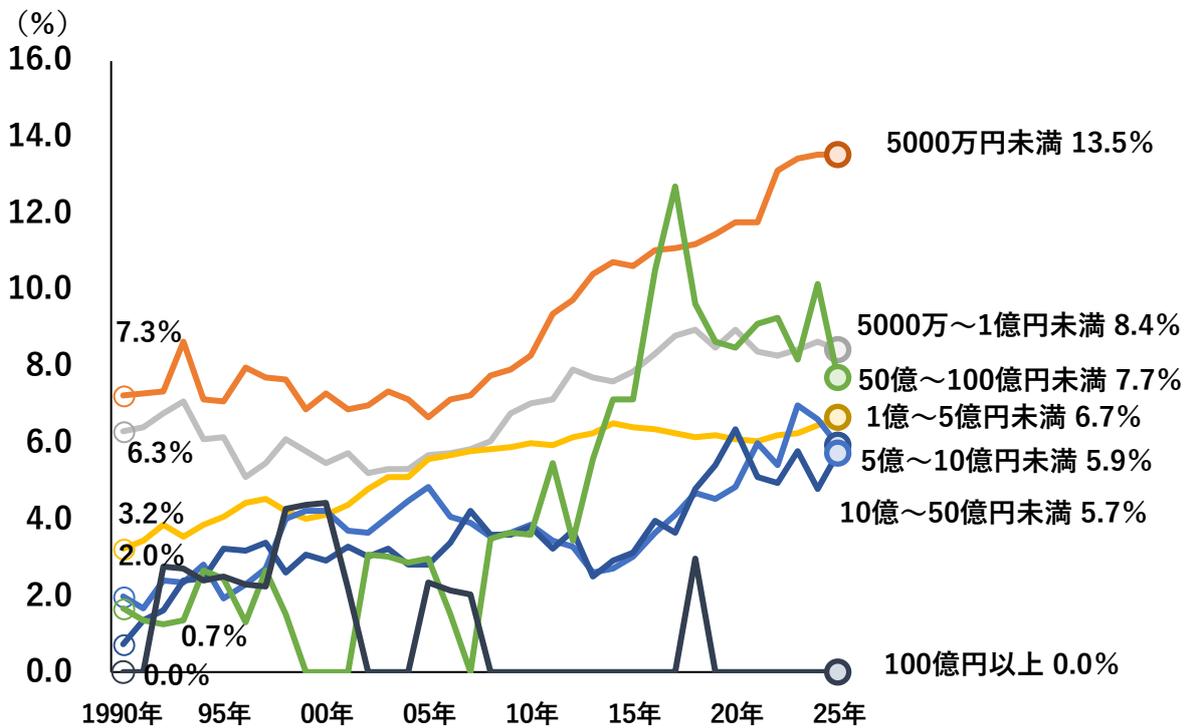


都道府県	2025年	順位	2024年	前年比	都道府県	2025年	順位	2024年	前年比	都道府県	2025年	順位	2024年	前年比
北海道	7.7%	38	7.5%	+0.2	石川県	7.1%	42	6.8%	+0.3	岡山県	9.3%	19	9.1%	+0.3
青森県	11.2%	3	11.0%	+0.1	福井県	8.6%	29	8.3%	+0.3	広島県	8.8%	25	8.8%	+0.1
岩手県	9.4%	18	9.1%	+0.3	<b>山梨県</b>	<b>9.7%</b>	<b>12</b>	<b>9.8%</b>	<b>▲ 0.1</b>	山口県	9.6%	13	9.3%	+0.3
宮城県	8.3%	33	8.1%	+0.2	長野県	7.1%	44	6.8%	+0.3	徳島県	12.3%	1	12.1%	+0.2
秋田県	8.2%	36	8.1%	+0.0	岐阜県	6.6%	47	6.0%	+0.5	香川県	11.0%	5	10.5%	+0.4
山形県	7.5%	40	7.4%	+0.1	静岡県	7.5%	39	7.1%	+0.4	愛媛県	9.6%	14	9.1%	+0.5
福島県	7.9%	37	7.4%	+0.6	愛知県	6.6%	46	6.6%	+0.0	高知県	10.4%	7	10.1%	+0.3
茨城県	9.0%	22	8.7%	+0.3	三重県	9.5%	16	8.9%	+0.6	福岡県	10.1%	9	9.9%	+0.2
栃木県	8.4%	32	8.2%	+0.2	滋賀県	7.1%	43	6.8%	+0.3	佐賀県	11.1%	4	11.1%	+0.0
群馬県	8.6%	30	8.0%	+0.6	京都府	8.8%	26	8.6%	+0.2	長崎県	9.5%	15	9.1%	+0.4
埼玉県	7.3%	41	7.2%	+0.0	大阪府	8.4%	31	8.1%	+0.4	熊本県	10.1%	8	9.5%	+0.6
千葉県	9.0%	23	8.9%	+0.1	兵庫県	9.0%	24	8.9%	+0.1	大分県	10.0%	10	9.7%	+0.3
東京都	9.2%	20	9.1%	+0.0	奈良県	10.8%	6	10.4%	+0.4	宮崎県	9.9%	11	9.4%	+0.5
神奈川県	8.2%	35	8.0%	+0.2	和歌山県	9.1%	21	8.8%	+0.3	鹿児島県	8.6%	28	8.3%	+0.3
新潟県	7.0%	45	6.9%	+0.1	鳥取県	9.5%	17	9.5%	▲ 0.1	沖縄県	11.8%	2	11.6%	+0.2
富山県	8.2%	34	7.9%	+0.3	島根県	8.7%	27	8.5%	+0.2					

## 売上規模別では、「5000万円未満」が13.5%でトップ

女性社長比率を売上規模別にみると、1990年当時と比較して高かった「5000万円未満」が13.5%で最も高かった。次いで「5000万～1億円未満」が8.4%、以下、「50億～100億円未満」(7.7%)、「1億～5億円未満」(6.7%)、「5億～10億円未満」(5.9%)、「10億～50億円未満」(5.7%)となっている。1990年当時と比較すると「5000万円未満」が90年の7.3%から2025年には13.5%と最も上昇幅(+6.2ポイント)が大きくなっている。

女性社長比率 売上規模別



## まとめ

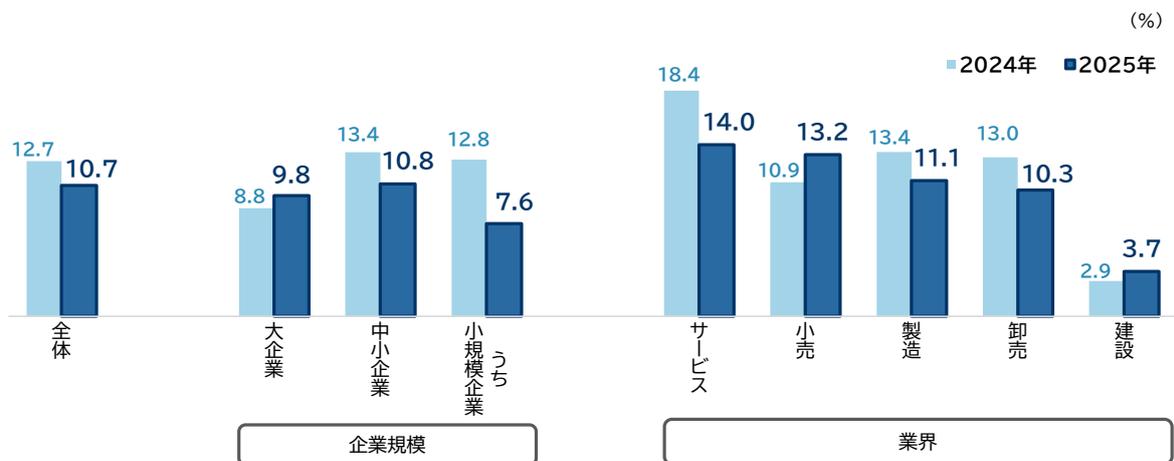
2025年の女性社長比率は9.7%だった。1990年(3.7%)に統計開始以来、初めての下降となり、依然として1割を下回る低水準にとどまっている。

改正女性活躍推進法の施行を2026年4月に控えるなか、政府は2025年6月10日に、女性活躍と男女共同参画社会の実現に向けた道筋を示す「女性版骨太方針 2025」を決定し、女性が地方でも活躍できる環境の整備を重点課題とした。企業や行政、学術、国際的な分野といった、あらゆる分野の意思決定層における女性の参画拡大を推進する。また、暴力防止や健康支援による安心社会の実現も含め、男女共同参画機構設立や災害対応への女性参画を進めて施策の加速化を図る。

なお、帝国データバンク甲府支店が2025年11月に発表した「女性登用に対する企業の意識調査(2025年)」では、女性管理職の平均割合は前年から2.0ポイント下降し、10.7%にとどまった。また、「管理職が全員男性」の企業は42.5%と4割強を占めている。

2024年10月1日に施行された「代表取締役等住所非表示措置」は、女性の役員登用の促進につながり、起業を後押しするきっかけとして期待される声があるなど、様々な制度の整備・拡充もあり、引き続き女性社長や役員・管理職の割合は緩やかな上昇が見込まれる。女性社長比率が1割を上回る状態になるためには、ライフイベントやキャリア、業種に合わせた女性起業家の育成・支援が求められている。

#### <参考> 女性管理職の平均割合 (山梨県)



出典:「山梨県・女性登用に対する企業の意識調査(2025年)」(帝国データバンク甲府支店 2025年11月7日)